

学位論文審査基準

【物理】

理学研究科 物理学専攻

理学研究科 科学教育専攻(理学(物理))

創域理工学研究科 先端物理学専攻

先進工学研究科 物理工学専攻

項目	課程/論文	基準
主論文を構成する論文の条件	課程博士	(1)2 編以上の掲載済みもしくは掲載許可済みの査読付論文であること。 (2)1 編は会議録(Proceedings)でも可とする。
	論文博士	(1)4 編以上の掲載済みもしくは掲載許可済みの査読付論文であること。
博士学位にふさわしい学力確認の基準(学位論文の内容に係る審査条件)	課程博士	(1)学位論文の内容に関連する物理学ならびにその周辺の学術分野に関する口頭試験を行う。
	論文博士	
国際化に対応する研究者としての能力確認の基準	課程博士	(1)主論文を構成する学術雑誌への発表論文は英文であることとし、国際会議での研究発表または在外研究(留学、共同研究)の経験を有する事。
	論文博士	
在学期間短縮に係る基準	課程博士	(1)優れた業績を上げたと認められ、かつ主論文を構成する論文について、4 編以上の掲載済みもしくは掲載許可済みの査読付論文があること。